

第89回千葉県森林審議会概要（令和元年度）

- 1 日 時 令和元年12月11日（水）午前10時5分から午前11時55分まで
- 2 場 所 プラザ菜の花 4階「楨」
- 3 出席者 **【審議会委員】※敬称略**
青山 定敬、伊村 則子、尾張 敏章、川北 紀子、志賀 和人、
清宮 敏子、高橋 輝昌、田渕 和正、前田 利雄、松浦 裕子、
本吉 久雄、柳 文子
【県職員】
農林水産部次長 櫻井 博幸、森林課長 西野 文智、
副課長兼森林政策室長 栗山 俊雄、副課長 堀口 正昭、※以下敬称略
高木 純一、今関 達治、椎名 康一、岡田 悠、成沢 知広、色川 拓実
- 4 議 題 (1) 審議事項
ア 千葉南部地域森林計画の樹立について（諮問）
イ 千葉北部地域森林計画の変更について（諮問）
(2) 報告事項
ア 令和元年度の県内の森林環境譲与税の活用について
イ 台風第15号等による林地・林業用施設等の被害概要とその対応について
ウ ナラ枯れ被害対策について
エ 森林保全部会の開催状況について
オ 森林管理部会の開催状況について
- 5 議事概要 (1) 答申
千葉南部地域森林計画（案）及び千葉北部地域森林計画（案）については妥当である旨の答申を行うことが了承された。
(2) 主な質疑・意見
○地域森林計画について
・天然更新に際して、千葉はシカの食害が深刻であるので、対策が必要ではないか。
・林縁部は中・低木を植栽することだが、林縁部の施業を規制することになるので、収入保証等も考慮した方が良いのではないか。
・道路沿いの危険木の撤去作業をした後、次の台風で整備した奥の森林が被災した。森林全体を俯瞰して整備方法を検討する必要がある。また、伐採を進めるだけでなくその後の整備についても考える必要がある。

○台風 15 号等の被害とその対応について

- ・被害状況の調査はどの様に行っているのか、被害はもっと多いような感覚がある。
- ・被害の調査現状は市町村の協力を得て、県職員が行っているということであるが、災害の規模に応じて調査方法や実施体制について、検討が必要ではないか。
- ・森林クラウドは被害状況の確認に使用できるのではないか。
- ・倒木・被害木の処理作業を請け負う中で、森林所有者から要望を聞き取っているが、多くが困窮している。また、作業は通常の伐倒整理と異なり、倒木が大量で、根返りも多く、穴をふさいだり、掛り木の処理をする必要があり、非常に困難である。